



▲お土産用の野草の健康茶。効能を説明するリーフレットも用意します

竜王山の山頂近くにある一軒の茶屋。週末になると登山やサイクリングを楽しむ人が足を休めます。この店を切り盛りするのが地元・登町出身の國重伸枝さんです。
風光明媚な瀬戸内海を一望できる観光地としてにぎわう一方、住む人は減少の一途をたどっている竜王山周辺。ここで幼少期を過ごした國重さんは、祖母を訪ねるたびに「このまま住む人がいなくなれば、古里が消えてしまう」と危機感を持ったと言います。
そこで7年前に思い切った夫婦でUターン。町内会の活

動などで地域に根づいていく中、竜王山を訪れる人に地元野菜などを使った料理を出す茶屋を営むことを思い付きました。
「これまで接客や販売の経験はまったくなかった」という國重さん。出店を決意してから、創業を支援する市の講座で経営を学び、イベントに模擬出店するなどして経験を積みました。店舗は補助制度を利用して空き家を改修し、今年3月の開店にこぎつけました。

店では特産のゴボウを使ったそば、さまざまな野草を煎じた健康茶など、独自のメニューを提供しています。「お客さんが喜んでくれるのほもちろん、人が集まることで地域の人が生き生きしているのがうれしい」と國重さん。最近ではホームページの開設や市外イベントでの出張販売など、情報発信にも力を注いでいます。
「竜王みはらしライン」の開通を前に、新たなメニューの開発にも取り組む國重さん。「私がお店を頑張ることで、竜王山の周りが少しでも元気になれば」と、今日も笑顔で店に立ちます。



若者 × 情熱

ミハラのチカラ

STORY 07

育ててくれた竜王山のためにできること

山頂近くで茶屋を営む

國重伸枝さん
くにしげのぶえ

※このコーナーでは、スポーツや文化・芸術活動などに情熱を注ぐ若者や子どもたちを紹介します。

本派専門道場

写真・絵を募集しています

テーマ

～あなたが残したい三原の風景～

応募資格 市内在住・在勤・在学の人
選考 総務広報課で選考

※応募作品の著作権は市に帰属し、市の公式フェイスブックで紹介させていただく場合があります。

※応募作品は返却しません。

申し込み 郵送またはEメールで写真(L判・データ)か絵(大きさは画用紙A3サイズまで)と①名前②住所・電話番号③撮影・制作日④撮影・題材場所⑤作品名⑥作品エピソード(70字以内)を総務広報課(〒723-8601港町三丁目5番1号 ☎0848-67-6007 somukoho@city.mihara.hiroshima.jp)へ

撮影エピソード 撮影者 せいまさけんいち 清政健一さん

日本屈指の禅道場として知られる佛通寺。山門には本派専門道場という看板が掛けられています。その境内で暑さの残る中、作務をされていたので、思わずシャッターを切りました。



●撮影年月 平成28年9月
●撮影場所 佛通寺(高坂町許山)